

尼崎市生涯スポーツ賞受賞者

おおが
大賀

ぶんご
文吾

尼崎ソフトボール協会の一般男子で登録している高田ソフトボールクラブを 1981 年から立ち上げて以降、チームの中心者としてチームを支えながら現在も現役で活動を継続するとともに、地域の同年代で構成されるソフトボールチームにも所属・活動され、地域住民の交流活性化にも寄与しています。

かみえのお
上酔尾

りょうこ
了子

1965 年から尼崎家庭バレーボール協会に在籍し、A 級大島ふじチームに在籍中には驚異の 9 連覇を達成され、尼崎家庭バレーボール協会大庄支部の支部長として支部の発展にも務め、現在でもバレーボールを継続しています。

かわた
河田

ともよ
智代

1992 年から 33 年間もの長きにわたり尼崎グラウンド・ゴルフ協会員として活動され、88 歳となられた現在も週 4 回の練習に参加するとともに当協会が主催する各種大会にも参加されています。

しばた
柴田

かんいち
侃一

16 歳の時から剣道を始め、社会人になってから 34 歳まで一時中断されたものの、35 歳から再び剣道を始められ、81 際になられた今も少年剣道の指導者として、毎週指導当番と少年達の指導に携わり、一般・大学生とも剣道を交えています。

すずき
鈴木

ふさこ
房子

現在 90 歳で、60 歳からプールにて水泳を実施し、69 歳からスポーツクラブに通い、週 5 回程度プール・ジム・スタジオプログラムを継続的に運動されています。

なかざき
中崎

すみこ
純子

1975年からスポーツを始められ、長きにわたり体育指導委員としてスポーツの発展にも大きく貢献され、1978年からソフトテニスを始め、81歳になられた現在も現役で指導を行ったり、テニスの大会に出場したりされています。

なかむら
中村

よしお
善雄

社会人の時から軟式テニス部に所属され、定年退職された65歳から趣味のテニスを楽しむため、当クラブに入会されました。硬式テニスと軟式テニスの違いがあるため慣れるまでに時間が必要となるが、1~2年の期間で慣れ、その後は軟式テニスで鍛えていた腕前で自由自在に打ち分けられる実力者となり、週3~4日硬式テニスをされています。

はしもと
橋本

のり
典

18歳の時から弓道を始め、活動を中断した時期もありましたが、1975年に尼崎弓道協会に入会し活動を続けておられ、現在は甲南女子中学・高校の弓道部にて学生の指導をしながら、ご自身も継続して弓道を定期的にされています。

もりやま
森山

としあき
年章

昭和40年代よりボディビルの兵庫県大会および全国大会に継続して出場され、1981年にはシニヤ・ミスター・ユニバース日本代表選手に選出され、その後も日本マスターズ、関西マスターズへ毎年出場され、2025年の全日本では85歳以上で2位の成績をおさめられています。

よしみ
吉見

としつぐ
敏次

1982年に尼崎走ろう会に入会され、各種マラソン大会にも参加され、80歳を超える現在も高齢者が参加できるスロージョグやウォーキングを走ろう会で実施されるとともに、ご自身も健康維持のため、武庫川河川敷を日頃からウォーキングされています。